

教育研究評議会議事録

令和4年9月14日（水）
15時15分から17時05分まで
法人本部3階 第一会議室

出席者
議長
評議員

玉手英利（学 長）

飯塚 博
林田光祐
是川晴彦
中西正樹
並河英紀
上野義之
黒田充紀
村山秀樹
伊藤浩志
佐藤慎哉

出口 毅
大森 桂
本多 薫
津留俊英
宮地義之
川前金幸
今野博行
渡部 徹
三上英司

矢作 清 根本建二
羽鳥政男（副学長）

花輪公雄 瀧瀬 晃（理 事）

陪席者
監 事

渡辺 均
小白川キャンパス長
学長補佐 池田弘乃

大森夏織
大西彰正
名倉明子

常松佳恵 永瀬 智 高澤由美 東原 知哉 藤科智海

1 【議事録】教育研究評議会（7月13日開催）議事録について

玉手学長から、前回7月13日開催の本会議事録（案）について確認があり、議事録が了承された。

2 【協議】国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則等の一部改正等について

花輪理事から、総合学生支援機構及び学術基盤機構の設置に伴い、規則等の一部改正、制定及び廃止を行うことについて、審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関する主な質疑応答は以下のとおり。

- ・飯田、米沢及び鶴岡キャンパスの図書館や情報ネットワークセンターは、これまで同様にキャンパスで管理運営し、連携体制についても変わらないという理解で良いのか。
- ・その通りである。連携については、より一層強化していきたい。
- ・研究情報部の産学・地域連携担当について、社会共創推進室との違い及び住み分けが分かりにくい。「地域連携」という言葉を残すかがポイントではないかと思う。
- ・産学・地域連携担当については、産学の連携について、大学の持っている知財をどう使うかを担っている。社会共創との住み分けについては今後整理していく必要がある。
- ・小白川について、図書館はどのような形で整理されるのか。
- ・機構化によって、全学的な情報基盤をどうしていくかを議論し運営を強化していきたい。実際の図書館における学生対応については、これまで通り学生に近いキャンパスで対応いただきたい。
- ・キャリア支援についても、EM部学生支援課のなかで、全学業務と小白川独自の業務を分けていくのか。
- ・その通りである。全学と小白川の業務を切り離す形で考えている。
- ・リソースが一定で、組織が複雑化していく。同じ人が複数の業務を兼務しているような状況について、今後整理願いたい。
- ・学術基盤機構の運営会議について、既に図書館や情報でそれぞれ会議をやっているが、さらに運営会議をするのか。機構化するメリットを教えてください。
- ・既存の会議を運営会議に変えることを検討している。情報セキュリティなど全学で進めていかなくてはいけない事項について、機構化で対応を強化できると考えている。

3 【協議】国立大学法人山形大学における大学発ベンチャーの認定等に関する規程等の制定及び一部改正について

飯塚理事から、大学発ベンチャーへの円滑かつ適正な支援を図るため、関連する規程の制定及び一部改正を行うことについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

4 【協議】令和7年度山形大学入学者選抜における学力検査実施教科・科目等について

出口理事から、令和7年度入学者選抜における学力検査実施教科・科目について、審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

5 【協議】山形大学におけるサイバーセキュリティ対策基本計画について

矢作理事から、サイバーセキュリティ対策等の更なる強化のためサイバーセキュリティ対策基本計画を策定することについて、審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関する主な意見は以下のとおり。

・基本計画には「リスク対策にかかる予算、資源」の項目があるが、行程表等に記載されていないため確認願いたい。

6 【報告】第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の指定について

花輪理事から、議題に関して、報告があった。

7 【報告】令和5年度 学部・研究科の入学定員について

花輪理事から、議題に関して、報告があった。

8 【報告】令和5年度概算要求について

根本理事から、議題に関して、報告があった。

9 【報告】研究費不正防止強化月間の実施について

根本理事から、議題に関して、報告があった。

次回は、令和4年10月5日（水）に開催することとなった。